

2018年11月30日

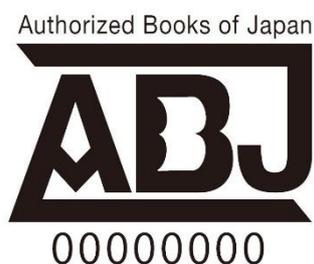
報道各位

海賊版サイト対策  
正規版マーク「ABJ マーク」運用開始のお知らせ

出版広報センター  
センター長 堀内 丸恵  
海賊版緊急対策 WG  
座長 塩見 健

平素は当センターの活動にご理解を賜り誠にありがとうございます。

この度、拡大する違法な海賊版サイトによる被害を防止するべく、当センターが中心となって、正規版サービスの目印となる「ABJ マーク」を策定し、11月30日より運用を開始することになりました。



ABJ とは「Authorized Books of Japan=公認された日本の本」、つまり「正規の出版物」という意味で、このマークを掲示した電子書店・電子書籍配信サービスが、著作権者からコンテンツ使用許諾を正式に得ていることを示す商標です。読者のみなさまが安心して閲覧・購読できる環境を提供し、健全なコンテンツ市場の発展を促進することを目的として定められました。

ABJ マークは、11月30日から、正規の電子書店、出版社の配信・試し読みサービスなどに順次掲示されていきます。またホワイトリスト（ABJ マークを掲示したサービスの一覧）は、電子出版制作・流通協議会のウェブサイト（[https://aebs.or.jp/ABJ\\_mark.html](https://aebs.or.jp/ABJ_mark.html)）でご覧になれます。現時点での ABJ マーク使用申請者数は 90 事業者・396 サービスとなっております。

海賊版サイトには、ウイルス、フィッシング詐欺等の危険がありますが、今後、このマークがあるサービスは安全であること、また正規版で読んでいただくことで著作権者にきちんと対価が支払われ、新しい次の作品を生み出す力になることを周知してまいります。

※ABJ マークは、デジタルコミック協議会及び一般社団法人日本電子書籍出版社協会によって設立された正規版マーク事業組合が制定し、一般社団法人電子出版制作・流通協議会が事業組合から委託され管理・運用する登録商標（登録番号 第 6091713 号）です。

※出版広報センターは、日本書籍出版協会、日本雑誌協会、日本出版インフラセンター、日本電子書籍出版社協会、自然科学書協会、出版梓会、日本児童図書出版協会、大学出版部協会、日本楽譜出版協会の 9 団体で構成しています。

【お問合せ】 出版広報センター（日本書籍出版協会内） 電話 03-6273-7061